

研究構想シート	学校名	浜田市立旭中学校
	氏名	渡津友博
A 研究主題 「課題を発見し、解決に向けて新たなアイデアを生み出すクリエイティブな生徒の育成」 ～仲間・地域と関わり合う学習を推進しながら～		
B 研究の目的 仲間・地域と関わり学習を通して、課題を発見し、解決に向けて新たなアイデアを生み出すクリエイティブな生徒を育成する。		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは基礎的な学力が高い傾向にある。 ・小学校から地域との関わりが深く、地域への愛着を持っている。 ・小中学校を通じて地域と協力しながら、仲間との活動機会が多い。 ・教職員や地域から提示された課題に取り組むことが多く、自主的に新たなことに挑戦する生徒は少ない。 	E 手立て・内容（研究仮説） ①仲間との対話的・協働的な学習を推進することで、自尊心を高め新たなものへ挑戦する意欲が高まるのではないか。 ②地域に対する課題を自ら設定することで、解決に向けて新たなアイデアを生み出す生徒が育成されるのではないか。 ③新たな物事に挑戦する機会を設けることで、興味や好奇心を高めることができるのではないか。	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・他者と協力しながら自己の能力を認識し、自信を持って新しいことに取り組むことができる生徒 ・自らの地域を改善する具体的なアイデアを生み出そうとする生徒 ・学校での新しい挑戦に興味を持ち、積極的に学ぼうとする生徒
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力状況調査や島根県学力調査における質問紙を基に、生徒の変容を読み取る。 ・自由研究や調べ学習、特別活動などの授業外の自主的な活動への取組状況を評価する。 	
	G 研究計画 ①協調学習を中心に、主体的・対話的な授業に取り組む。 ②総合的な学習を中心に、地域に対する課題を解決するための取組を進める。 ③生徒会活動などの特別活動の中で、生徒自身が課題を持ち主体的に取り組めるように自由な発想を肯定する。 ④中学校教員以外に校外の各専門分野で秀でた方による授業を積極的に取り入れる。 ⑤授業改善に向けて、一人一授業を公開し意見交換を行う。	